

No.	15-3-7	場所	高森町山吹（山吹農協南から）	次世代への継承キーワード 情報伝達網整備
名 称	6月27日の鉄砲水で氾濫した田沢川			
災 害 現 象	洪水氾濫・土石流	河 川	田沢川	
補 足 事 項		支 流		

概 要	高森町吉田地区では、大島川から押し出された土砂が出砂原集落を埋めた。巨岩を積み上げた長さ約500mにわたる惣兵衛堤防は、200年以上もこの地域を守ってきたが、竜の背のごとく盛り上がった天竜川は堤防を乗り越え、地上部のほとんどが押し流された。田沢川は鉄砲水により下流一帯が一面河原となり、11名の犠牲者を出した。
	<p>●被害状況の記録：</p> <p>田沢川は6月27日夕方の鉄砲水で全線にわたり広範囲に氾濫し砂礫の河原と化した。</p> <p>右側が上流で右端に見える建物が診療所。又左端は天竜川で左てまえに現在の連絡農道がみえる。</p> <p>●体験談：災害当時 高森町高森中学校北部校1年生</p> <p>家に帰ったらお姉さんとおかあさんとおとうさんは、田んぼが流れるので防ぎに行って、るすだった。有線放送ではたえずきんきゅうお知らせをしていた。川があふれたとか、山がくずれたり家がつぶれたとかいうことばかりだった。</p> <p>夕方ものすごい音がした。すこしたつとお姉さんが青くなつて帰ってきた。話によるとものすごい音とともに大水がおそいかかり必死になつて逃げた。振り返ってみると田んぼはみずうみみたいで、僕のおとうさんやおかあさんの姿はみえなかつたといつ。</p> <p>（「濁流の子」より）</p>

記 録



鉄砲水で氾濫した田沢川（山吹農協南から写す）

出 典	「36 災害 20周年記念 災害の記録」p.38、39 / 「濁流の子」p.60
備 考	

No.	15-3-7	場所	高森町山吹（山吹農協南から）	緯度	35.576114
名 称	6月27日の鉄砲水で氾濫した田沢川				
地 図	広域図				
地 図	詳細図				
備 考	<p>上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通称：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。</p>				